

# まちの先生講座 講座企画書

講師名 指田 博行

講師紹介（自己紹介）

趣味の城趾巡りが高じて、戦国時代に興味を持ち、城と武将達の生き様を  
足を運び勉強してまいりました。

講座名 城の見方・歩き方 第2弾

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

城の見方と歩き方を解説いたします。また、当時の武具の変遷も合わせてお話ししたいと思います。

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

## 【1コマ目】

### 城の変遷

弥生時代に防御のため築かれた古代の城から中世の城と館へと変わり、南北朝時代をへて戦国の世になり巨大な城郭へと。徳川時代の安定期そして明治期に入り廃城令が出され多くの城が廃されました。その解説をします。

## 【2コマ目】

### 城の構成

城の構成は建物群と土塁や石垣など構造物により構成されます。それらのつながりを説明いたします。内容は天守・御殿・櫓・門・土塁・石垣・堀・橋等の解説。

## 【3コマ目】

### 天守（天主）

天守は城のメインであり国のシンボルでもあります。防御の観点や象徴物としての役割も合わせ持つ建造物です。天守の持つ魅力をお話し、最後は当世具足・日本刀について解説。

持参いただくもの

筆記用具

使用教材

当方にて資料を作成・配付し、教材として使用します。